

いたこ
潮来市

平成22年11月発行

第139号



議会だより

発行責任者：議会議長 栗飯原 治雄
編集者：広報編集委員会

〒311-2493 茨城県潮来市辻626
TEL 0299-63-1111
FAX 0299-80-1100



平成22年第3回定例会

- ◎定例会概要 …… 2～3
- ◎一般質問 …… 4～11
- ◎委員会報告ほか …… 12～13
- ◎全国交流レガッタ …… 14

こひつじ園 マーチングバンド
リトルエンジェルス
(10/2 こひつじ園運動会)

平成 22 年第 3 回定例会

平成21年度決算認定、補正予算等、全18案件を可決

第3回定例会は9月1日から9月17日まで開催されました。審議された議案等は、決算認定、条例改正、補正予算、意見書提出、人事案件等です。提出された案件はすべて原案のとおり可決しました。通告質問については、8人の議員が登壇し市政一般について質問しました。

会 議 経 過

月 日	会 議 日 程
9月 1日 (水)	開会・議案説明
9月 7日 (火)	議案質疑
9月 8日 ～10日	各常任委員会
9月14日 (火)	市政一般通告質問 4人
9月15日 (水)	市政一般通告質問 4人
9月17日 (金)	委員会報告・採決・閉会

審 議 さ れ た 主 な 議 案

件 名	内 容
潮来市医療福祉費支給に関する条例の一部改正	県のマル福制度の一部改正により、医療福祉費の支給対象者が小学3年生までに拡大されることに伴い、条例の一部を改正するもの。
平成22年度一般会計補正予算	財政調整基金への積立金2億1,107万円、JAなめがたからの土地施設購入費1,658万円、子宮頸がん予防接種委託費735万円、クリーンセンター焼却施設補修工事費4,100万円、等総額 3億1,504万円を追加するもの
平成21年度 潮来市歳入歳出決算認定	平成21年度の一般会計・特別会計決算 歳入総額 185億2,986万円 歳出総額 180億3,930万円 を認定するもの
潮来市教育委員会委員任命の同意	任期満了に伴う新委員の任命について同意するもの ◎今井 学(日の出) ※敬称略
人権擁護委員候補者の同意	委員候補者の推薦に同意するもの ◎松本久男(大山) ◎早川 緑(横須賀) ※敬称略

潮来市の財政構造

区 分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
財 政 力 指 数	0.517	0.527	0.544	0.556	0.558
経 常 収 支 比 率	92.1	92.9	96.0	97.2	94.2
公 債 費 比 率	17.3	16.5	14.9	14.2	13.1
実 質 公 債 費 比 率	17.5	17.0	13.7	13.2	12.5

【財政力指数】 市町村の財政力を示す指標。行政運営に必要な支出を市町村税など自前の収入で賄える割合。「1」に近づくほど独自の財源が充実している。

【経常収支比率】 税などの一般財源を、人件費や公債費、扶助費などの経常的経費に充当している割合。比率が高い程、投資的経費への財源が少なく、財政運営が厳しくなる。80%未満が望ましい。

【公債費比率】 公債費に充当した一般財源が一般財源総額に占める割合。数値が高いほど財政の硬直性が高まる。10%未満が望ましい。

【実質公債費比率】 上記の公債費に、上水道等企業会計の支払う償還金へ、一般会計から繰り出す金額を含めた比率。18%を超えると地方債借入れの際に知事の許可が必要となる。

平成21年度各会計の歳入歳出決算を認定

会計名	歳入決算	歳出決算	差引残高	
一般会計	116億3,852万4,735円	112億4,397万9,346円	3億9,454万5,389円	
特別会計	国民健康保険	36億6,235万2,970円	36億2,003万0,353円	4,232万2,617円
	老人保健	1,958万9,038円	1,958万9,038円	0円
	下水道事業	14億7,625万0,479円	14億5,715万5,851円	1,909万4,628円
	農業集落排水事業	5,553万3,368円	5,275万1,274円	287万2,094円
	介護保険	14億7,900万7,542円	14億4,719万1,486円	3,181万6,056円
	後期高齢者医療	1億9,860万4,478円	1億9,860万4,478円	0円
合計	185億2,986万2,610円	180億3,930万1,826円	4億9,056万0,784円	

企業会計	歳入決算	歳出決算	差引残高
水道事業収益	6億9,360万8,947円	6億4,132万6,754円	5,228万2,193円
水道事業資本	4億1,413万8,000円	7億3,918万3,403円	△3億2,504万5,403円
工業用水道事業	1,319万7,988円	1,316万8,400円	2万9,588円

国への意見書

国の関係機関に意見書を提出しました

子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書（要約）

子宮頸がんは、「予防できる唯一のがん」と言われています。年間約1万5000人が新たに罹患し、約3500人が亡くなっていると推計されていますが、近年若年化傾向にあり、死亡率も高くなっています。

子宮頸がんの予防対策としては、予防ワクチンを接種すること、および予防検診（細胞診・HPV検査）によって定期的に検査し、前がん病変を早期に発見することが挙げられます。

昨年、子宮頸がん予防ワクチン接種が可能になりましたが費用が高額なため、一部の自治体ではワクチン接種への公費助成を行っています。政府におかれては、子宮頸がんがワクチン接種と予防検診により発症を防ぐことが可能であることを十分に認識いただき、以下の項目について実施していただくよう、強く要望します。

一、子宮頸がん予防ワクチン接種の実施の推進

- ① 予防効果の高い特定年齢層への一斉接種および国による接種費用の全部補助
- ② 特定年齢層以外についても一部補助の実施
- ③ 居住地域を問わない接種機会の均てん化
- ④ ワクチンの安定供給の確保および新型ワクチンの開発に関する研究

一、子宮頸がん予防検診（細胞診・HPV検査）の実施の推進

- ① 特に必要な年齢を対象にした検診については国による全部補助
- ② 従来から行われている子宮頸がん検診を予防検診にまで拡大
- ③ 居住地域を問わない受診機会の均てん化

一、子宮頸がんおよび子宮頸がんの予防に関する正しい知識の普及、相談体制等の整備

潮来市議会

提出先 内閣総理大臣・厚生労働大臣

一 般 通 告 質 問



柚木 巖 議員

問 茨城県ドクターヘリの運用開始について

千葉県北総病院との共同運航も継続されると聞くが、鹿行地域の利用状況と医療機関と消防機関の連携状況を伺う。

答 総務課長

鹿行広域消防本部の取り扱い分については平成21年1月から今年8月末までに千葉県ドクターヘリは6件利用。その内潮来市は4件利用しています。茨城県のドクターヘリは5件の利用です。茨城県ドクターヘリは水戸医療センター及び水戸済生会総合病院を基地病院として今年7月から導入されました。鹿行消防本部では、潮来で発生した場合は千葉県のドクターヘリを。銚田、行方で発生した場合は茨城県のドクターヘリ



りを原則運用しています。ドクターヘリは消防機関救急隊もしくは119番を受信した救命室からの要請により、救急医療の専門医、看護師が同乗して現場に近いランデブーポイントで救急隊と合流。現場から適切な医療機関に搬送するまでの間、専門医、看護師が患者に救急医療を行うことができる専用ヘリコプターで空飛ぶ救命室と呼ばれています。潮来市の場合には千葉県、茨城県両方の離陸後15分程度で現場に到着することができま

問 ドクターヘリの運航経費について本市の負担を伺う。

答 県が国の補助事業の年2億円を利用して運航しているため本市の負担や患者の負担はありません。

問 地籍調査の迅速な推進について

本市の地籍調査の実態を伺う。

答 都市建設課長

平成4年より永山地区から調査に着手し、堀之内、茂木、清水地区、そして島須地区の一部の地区を除いた地域が完了しました。今年度より牛堀地区の市街化区域を優先し、完了後に潮来地区へ調査を進めたいと考えています。潮来市全体の調査面積は4109haあり、平成21年度までで979haが完了しましたので進捗率は23・8%です。

問 茨城県の進捗率は平均で78・15%ですが、現状の課題を伺う。

答 課題については公図と現地が合わず整合性に難が生じています。また、地権者が遠方のため境界確認に時間がかかっています。また県、市の財政状況等で調査面積が縮小している現状で、特に県からの経費削減の方向が示されている中でありますが事業費確保を県に求めていきたいと考えています。

問 明年の潮来市長選挙について

杣田市長は平成19年3月に就任以来「潮来にもっと元気を」を合言葉に数々の行財政改革や施設の建設整備を進めた。また、子育て支援やがん対策など、市民の健康増進に向けた多くの取り組み。そして市長のリーダーシップのもと全市民が一つなつて水郷有料道路の早期無料化を実現した。数多くの実績を残し、潮来市発展に寄与された杣田市長に2期目の挑戦について所信を伺う。

答 市長

私は、基礎を磐石にしなればならない強い思いでございませう。厳しい財政状況の中ではありますが、幾つもの事業を決断しつつ、安心安全に暮らせるまちづくりを目指してまいります。そして、これからは土台部分の足らざるところは補い、また改善しつつ、これまで育みました前進の芽、成長の芽を立派に開花をさせていくことこそ、私に課せられた厳粛な使命と責任であると認識をしております。この素晴らしい潮来、潮来のさらなる飛躍と市民の福祉増進のため、全身全霊を傾けて市政改革に果敢に挑戦し邁進する覚悟でありますので、市議会並びに市民の皆様におかれまして、何とぞ引き続きのご指導とご協力を賜りますよう心からお願いを申し上げます。

その他の質問

◎学校耐震化の推進について

一 般 通 告 質 問



田崎 清 議員

問 新教育長の抱負、方針について

教育環境、教育内容、コミュニケーションなど学校教育、また虐待、いじめ、校内暴力、不登校などあってはならないことの抑止に対して、教育長としての抱負、方針を伺う

答 教育長

これまで37年間の教職経験の中で、子供たちの学力を伸ばすこと、不登校問題の解消、荒れた学校を立て直すことができた経験など、様々な教育問題の解決に取り組んでまいりました。また、教育行政に7年間携わり、鹿行管内の小・中学校に学習指導のあり方、学校教育のあり方等について指導してまいりました。これらの経験を、潮来市の子供たちのために、潮

来市の教育のために生かしてまいりたいと考えております。

一人一人の子供を大切にされた教育を推進し、潮来市の子供たちが将来しっかりと社会人になるための生きる力の育成に努めたいと思っております。特に学力の向上、心の教育の推進、健康な体づくりに力を入れたいと考えております。また不登校やいじめのない学校にするために、子



供、教師、保護者などに「温かい人間関係づくり」を提唱したいと思えます。さらには将来にわたって子供たちがこの潮来市を誇りに思い、愛着を持つことができ

るように、潮来市のすばらしさを学ばせる郷土教育にも力を入れていきたいと考えております。

これらの実現には、教師の指導力、資質の向上に努め、子供たちや保護者から「良い先生だ」、「こんな先生に教えてもらってありがたい」と言われるような学校づくりに努めていきたいと考えております。

問 市長改選の意向について

市長就任から行ってきた公約、実績を含め、来年の改選への意向を伺う。

答 市長

就任からこれまで厳しい財政状況の中、幾つもの事業を決断しつつ、安心安全に暮らせるまちづくりを目指してまいりました。

行財政改革としては、牛堀出張所機能をかすみ保健

福祉センターへ移行、学校教育課、水道課を本庁へ移し、生涯学習課を中央公民館へ移転。特に、牛堀出張所機能のかすみ保健福祉センターへ移転については、

できるだけ牛堀地区の皆さんが不便を感じないよう効率的なまちづくりをと考えさせていただきました。

また、市商工会の協力により、旧牛堀出張所の1階に商工会が移転、さらに将来、2階、3階の部分は産業会館というものを目指させていたいただきたいと思っております。

安心安全の確保については、前川の治水対策として、前川排水機場が整備され、また潮来市の新たなランドマークとなる噴水施設、W A i W A i フォンタジヤを整備させていただきました。

健康事業については、1人1枚市民健康カードづくり運動やデューク更家氏を迎えた市民ヘルスウォーキング大会。いきいきヘルス体操地域巡回教室では、区長さん、シルバリハビリ指導会の皆さん、食生活改善推進委員の皆さんなどを

中心に一丸となつて取り組みました。さらには、A E Dを市内の全小中学校に設置。中学生までの入院医療費無料、14回までの妊婦健診無料、そして子宮頸がん予防ワクチン接種の無料化などを進めることができました。

土地利用、基盤整備についても、企業誘致を引き続き強力に推進し、また前川周辺の整備を積極的に進めながら、水郷潮来をより楽しんでもらえるような観光地づくりとして取り組んでまいりました。

潮来のさらなる飛躍と市民の福祉増進のため、市政改革に果敢に挑戦し、邁進する覚悟ですので、引き続きご指導ご協力を賜りますよう心からお願いを申し上げます。

その他の質問

- ◎職員の数について
- ◎職員の有資格者について
- ◎合併してからの各施策の精査、今後の方向性について

◎来年潮来市開催の全国交流レガッタの進捗状況について

一 般 通 告 質 問



橋本 きくい 議員

問 災害時の対策について

私が提案することは、各地区の区長会、各種団体、福祉団体協議会など意見の交換会をつくり、地域に合った防災マップをつくり、また各地区で消防署の指導を受けて、救急手当ての簡単な治療の仕方などを指導してもらいたい。町内の救護班など役割分担を決めるなど、町内だけでやるのではなく、市全体が気持ちを一つにしていかなければならないと思いますが市の考えを伺う。

答 総務課長

本市では、平成19年度に避難所、医療機関、土砂災害警戒地域、風水害発生時の浸水危険箇所などを掲載した市内全域のハザードマップを作成し全戸に配付

しています。本年は11月14日、潮来小学校にて防災訓練を予定しており、各区長さん、民生委員さん、消防団部長等の関係者に集まりいただき訓練内容等を協議します。その中で、各地区単位の消防マップづくりをご相談させていただきたいと思っております。

例年の防災訓練において、応急処理等の訓練を潮来消防署の指導によりまして実施しています。潮来消防署では市民からの相談に応じて、救急救命士の派遣を積極的に行っています。消防署や市の方に連絡をいただければ実施できます。町内の救護班の役割分担については、地区の役員と自主防災組織の係が連動するような組織をつくり、その中で地域の皆さんがわかりやすいよう担当を決めていただければと思っています。

問 女性農業委員のあり方について

私は4年前、農業委員として自薦で立候補し当選し、現在女性農業委員は私1人です。各市町村に

いして歩き、神栖は議会推選1名、自薦が2名、鹿嶋市が議会推選1名、自薦1名です。行方市、銚田市は次の機会には推薦することを約束されております。潮来市もこの次は何とか女性の若い代表を選び、活躍を期待したいと思っておりますが、市の考えを伺う。

答 農業委員会事務局長

茨城県内の女性農業委員の数は、昨年11月末で30名。本年7月末では35名となり、若干ですが増加しています。これは、茨城県農業会議及び茨城女性農業委員会の活動が実を結んできた成果であると考えます。潮来市農業委員会といたしまして、県農業会議、茨城女性農業委員の会とともに、女性の農政全般に対する進出を支援する活動に今後も取り組んでまいりますのでご協力をお願いします。

問 青少年のつどいについて

現在、若者が自己主張の場がなくなりました。人間形成上大事なことで、自分



の考えを社会に問うことも大切だと思えます。親や友人だけでなく、多くの子供たちの前で発表できるよう、中学校4校で発表の場をつくり、青少年の主張をしてみてもどうか、市の考えを伺う。

答 中央公民館長

青少年のつどいは、青少年が日常生活を通じて考えていることを発表しあうことにより、青少年の将来の希望をばぐみ健全育成に対する理解を深める場として実施しています。昨年度は小学生7名、中学生4名、高校生3名、全体で14名の児童・生徒が感動を与えるすばらしい発表をしております。人間形成の上で、みんなの前で自分の考

えを主張するということもとても大切なことだと思います。青少年育成潮来市民会議が主催ですので、議員の考え方を提案していききたいと考えております。

問 橋本登美三郎先生の顕彰碑について

以前も質問しましたが、現在どうなっているか不安です。現在の状況について伺います。

答 秘書政策課長

顕彰碑建立にかかわる有志の皆さんと市長のほうで協議がされています。潮音寺の仲見世のところで解体工事が終了して景観にも配慮するなど、境内の段階的な整備の考えと合わせながら、具体的な候補地の選定に入るものと伺っています。市としましては、引き続き協力してまいりたいと考えています。

その他の質問

◎社会福祉協議会積立金について

◎こどものいじめ問題について

一 般 通 告 質 問



沼里 真一郎 議員

問 国保税と内需拡大について

憲法二五条で「すべて国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」とあり、第二項で「国は、すべての生活部面について社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」とある。この憲法は自治体の原則でもある。前市長が町長の時に国保税が値下げされた事があるが、その後は負担増ばかりで、その負担増は驚くべきものとなっている。国保税は思い切って下げるべきです。どう考えるか。国の負担を増やせば引き下げられま

す。これまで国は巨資本、資本家には特別の優遇税制をとり、大企業は200兆円を超える内部留保をため込んでいる。しかもこ

れは社会生産のためにも雇用のためにも全く使われず、労働者の所得は減らされ、中小企業も未曾有の不況に苦しみ、拡大再生産、内需拡大を保障する大きな障害となっている。本来は国でやるべきだが、市としても中小企業振興地産地消など内需拡大の政策が必要と思うがどうか。

問 中小企業振興と失業救済事業について

当市として中小企業を振興して、その所得を増やす事、自治体が事業を興してそれを行える様にする事、自治体が失業救済事業に取り組める様にすることが必要だと思いませんか。財源は大企業の内部留保に求める事が必要だと思いませんか。失業救済事業に地方が直接取り組める様にできれば雇用対策として地方にお金が出る仕組み、中小企業にもお金が回る仕組みになると思いませんか。

ようになり、潮来市ではいち早く制度を導入して下がつております。

員を昨年度6名採用しました。今年度も6名程度の採用予定です。

答 市民課長

国保会計は毎年赤字補填のため支払い準備金を取り崩し、基金も底をついていく状況ですので、値下げは困難です。

答 会計管理者

平成15年に国保税率を改正し値上げしてからは7年間値上げしていません。国保税が上がった方は、前年に家を建てた方や土地を購入した等で資産が増えた方、所得が増えた方で個人的に理由のある方、また会社を辞めて帰ってきた家族がいる方も国保税は上がり

ます。低所得者等の方については、平成22年度税制改正で軽減を拡大して、7割、5割、2割の均等割、平等割の軽減が選択できる

緊急雇用という事で当初16名の雇用を創出しております。来年度も緊急雇用創出事業として対応していきま

す。

答 観光商工課長

緊急雇用という事で当初16名の雇用を創出して

おります。来年度も緊急雇用創出事業として

対応していきま

答 総務部長

市として正職

員を昨年度6名採用しました。今年度も6名程度の採用予定です。

員を昨年度6名採用しました。今年度も6名程度の採用予定です。



問 事業仕分けについて

事業仕分けで潮来市で打ちられたものはあるか。

答 財政課長

シルバー人材センター事業への国の補助金が削減されました。

その他の質問

- ◎消費増税は内需縮小へ
- ◎過労死・うつ・自殺の防止を。サービス残業はないか。代休はとれているか。

一 般 通 告 質 問



吉川 俊 議員

問 敬老会の内容と高齢者の実態について

9月20日開催の潮来市敬老会の内容、経費及び参加できない方への対応を伺う。

答 介護福祉課長

主催者あいさつ、記念品贈呈、来賓あいさつ、招待者代表謝辞、アトラクシヨンで参加予定者は750人です。経費は476万6000円。その内訳は、報奨費273万円、印刷製本費25万円、委託料178万6000円です。88歳の出席できない方には区長にお祝いを届けてもらいます。

問 潮来市内の高齢者の実態と把握方法を伺う。

答 平成22年9月1日現在、65歳から74歳までは3768人、75歳から99歳までは3360人、100歳以上は8人です。全体では7136人です。

答 市民課長

新聞報道された水戸地方法務局の生存者調査の結果、潮来市の100歳以上の方は26人については、現在全部調査中で今後は、法務局の指示により対応します。



問

徳島小学校の今後の方向性について

徳島小学校児童のよりよ

い教育環境整備のための検討委員会の立ち上げ等の進捗よく状況及び今後の方向性を伺う。

答 教育次長

昨年度徳島小学校区を対象に実施した「徳島小学校の今後のあり方を検討するアンケート調査」の結果から、「統合の時期に来ている、早期統合を望む」との意見が多かったことを受け、平成22年4月21日に小学校の今後のあり方検討委員会を設置しました。委員会は10名で組織し、これまでに4回の委員会を開催



し、検討結果の答申を受けました。今後は、これらの結果を踏まえ、地元との懇談会等を経て徳島小学校の方向性を決定したい。

問 景観行政団体への移行について

景観法の基本は「良い景観を守る」「悪い・醜い景観を排除する」「良好な景観をつくる」ことである。水郷の自然景観を保持するなど景観法を活用すべきと考え、景観行政団体への移行について市長の見解を伺う。

答 都市建設課長

潮来市では、都市計画マスタープランの中で景観行政団体への移行を検討するとともに景観計画の策定を行うとしています。

景観行政団体は、住民、行政団体、国・県のそれぞれの責務がある。広く市民が景観を守る施策を求め、市民の意向を踏まえて研究していきたい。

答 市長

私は景観法の上位法に国定公園法があるものと考えています。この景観法は地方に対する法の移譲であると思いますが、これが正しい法の運用なのか疑問に思っています。景観を守るためには国定公園法といった大きい法律で守つていかなければならぬと思いますので、今後十分に検討させていただきます。

問 水郷県民の森の活用について

市長は「水郷県民の森を、若者をターゲットとした野外イベントのメッカにしたい。こけら落としにはビッグアーチストを呼び、国内外に知られるイベント会場として位置付ける」としているが、具体的な進捗よく状況を伺う。

答 秘書政策課長

現在も引き続き水郷県民の森の施設管理者の茨城県と協議しており、開催に向けて頑張っています。

一 般 通 告 質 問



原 浩道 議員

問

国道51号バイパスの整備に伴う土地利用について

現在の国道51号沿線には多くの商業施設が張りついているが、新たに整備が予定されているバイパス全線が整備されますと、現在の国道51号沿線の商業の沈滞化、中心市街地の空洞化が懸念されます。そこで伺います。

1 一点目に通常バイパス道路は交通渋滞を解消することを目的に整備されることになりませんが、まちづくりの観点からは、バイパス沿線に商業施設等を張りつけて地域活性化と産業復興を図る必要があるのかと考えるが、整備主体の国並び県はどのような整備方針で整備を進め、また潮来市ではこれらの道路整備に伴

い都市計画の見直しを含めてどのような方針で対応するのか伺う。

答 都市建設課長

国道51号潮来バイパスは、国が事業機関であり道路そのものの整備は国がいたしますが、沿線の開発等については別なものです。しかし、整備することにより潮来市街地における交通渋滞の緩和を図り、潮来市のまちづくりと一体となつて地域活性化に寄与する道路です。都市計画の見直しについては、国

道51号バイパス潮来バイパスが整備されると広域地域間連携ネットワークが構築され、周辺都市との連携が確保され周辺地域からの人の流入や市内の交通が円滑になるなど、潮来市の4つの市街地、牛堀、潮来、津知、延方の連携が強化されるので各



市街地の活性化が見込まれると考えています。さらに、既存の国道51号の交通が緩和されることで、住民生活や観光客の移動の利便性や安全性が高まり、安心・安全なまちづくりができるものと考えています。

問 51号バイパスができる

と、メリットも確かにたくさんありますが、商業というところで見ていくと、沿道サービスにおいては壊滅的な状況になる。それについては、市としてどうい

う。認識を持っているのか伺う。

答 都市建設課長

51号バイパスの交差する部分については、現在潮来で1-10号線、潮来4丁目のガソリンスタンドのところから立兼に入ってくるころ、これがその国道51号とつながります。その結果、これが潮来駅の方に接続され、日の出に入り、日の出から道の駅を通りまた51号バイパスと現在の潮来・佐原線が接続されるというような状況になります。そのような状況になりま

す。そのように交通のネットワークが整備されることによりまして、活性化については大きく寄与されるものかと考えております。また、国道からの上部、上戸までの区間については、まだ事業化が決定されておりません。事業化を早期図れるように要望活動を展開しているところです。この区間の地形は、場所的には潮来高校の東側を通り、JRを横断して、古高地区へ行きます。それから、川尾団地のほうに下

り、津知小学校の裏を通りまして、先ほど申し上げました立兼山、大塚野と上戸の間を通り、現在のの上戸地区のバイパスに接続されるというルートになっています。このルートの地形的な状況を見ますと、山間部などが大部分を占めていますので、一部限られた平坦な地については、将来的に市街化形成するような要素、地形的な要件は持つていますが、大部分のルートについては沿線に店舗が張りつけるような地形条件にはないと考えています。そのようなことから、潮来51号バイパスが整備されることによつて、現在の51号に張りついていくサービ産業の低下に大きくつながっていないかと考えています。

その他の質問

- ◎ 前川周辺整備に伴う歴史的建造物の保存について
- ◎ 公立小中学校の適正規模について
- ◎ 市営あやめ園の整備方針について

一 般 通 告 質 問



今泉 利拓議員

問 地方交付税の配分額増額について

潮来市にはどれ位多く配分されるのか。

答 財政課長

今年度は31億2800万円、前年度に比べ1億8700万円の増額です。

問 地方交付税の増額分は当市の景気刺激、雇用拡大に役立つと思う。そういう意味で議会でも請願書を探求している水原の白鳥道路の整備など、土木工事の発注経費に重点投入をしても



らいたいが、どう考えているか。

答 確かに今年度は地方交付税は増額となっておりますが、現在地方交付税は合併算定、いわゆる合併メリットの恩恵を受けておりません。平成24年度からは合併算定から一本算定へと移行していき、平成29年度には合併したメリットが完全になくなり、平成29年度以降は今年度と比べまして年間4億円以上のマイナス

と試算しています。当市としましては後年度のために財政調整基金に積み立てていきたいと考えています。

問 北浦の水質について

北浦の水質は全国の湖の中で、汚れ具合がワースト2位というが説明を。

答 環境課長

湖沼の水の汚れをあらわす指標としてCODがあり、北浦は平成20年度の数値では北浦9.3mg/l、西浦は8.4mg/lです。環境基準値は3mg/lですので、基準値と比較しますと北浦のCODは高い水準にあります。

環境省のデータでは、ワースト1位が宮城県の伊豆沼でCOD9.5で、ワースト2位が北浦です。

問 心配したとおり北浦の水はひどく汚れている。松田市長は、就任早々インドの世界湖沼会議に出席された。水についての関心を持っていてと思う。市長は

と試算しています。当市としましては後年度のために財政調整基金に積み立てていきたいと考えています。

北浦の水をきれいにするためにどのような手を打っていくと考えているか。

答 市長

私も重大な関心があります。霞ヶ浦問題協議会の副会長として大変憂慮しています。霞ヶ浦の導水事業も引き続きお願いをしていただきたいと思います。

今国によって凍結されている状況ですが、部分修正についても提案をさせていただいています。単に那珂川から霞ヶ浦に水を流すというだけではなく、その途中の茨城町の堅倉から、北浦へ注ぐ巴川のほうに流していただく。上流からきれいな水を入れるという、将来の導水事業も見直した中で提案もさせていただきたいと思っております。

問 市役所の窓口業務について

平日月曜日から金曜日の業務時間、また土日、祝日の時間はどうなっているか。

答 総務課長

平日は午前8時30分から午後5時30分までです。土曜日は市民課窓口を午前9時から午後12時30分まで開庁しています。

問 平日の終了時間を午後7時、8時まで延長できないか。日曜日や祝日も窓口業務を実施してほしいという声がある。市民の声にこたえるつもりはあるか。

答 平日の窓口業務時間内に利用できないことを補うために、土曜日の市民窓口を午前中開庁しています。現在の市民の利用状況を考えますと、平日の窓口延長と日曜、祝日の業務については、今のところ考えておりません。

その他の質問

◎潮来市の教育行政について

◎税滞納者に対する差し押さえについて

◎企業誘致について

一 般 通 告 質 問



大平 幸一 議員

問 防災訓練について

平成22年度の訓練内容について伺う。

答 総務課長

11月14日(日) 潮来小学校のグラウンドをメイン会場として市内全域を対象として避難訓練を実施する予定です。訓練の概要として、被害状況、参集人員の確認を行う情報伝達訓練、災害を想定した避難訓練、給水訓練、火災発生時の模擬訓練として消火訓練、応急手当講習等を実施いたします。

問 耐震性貯水槽の水が溜まる不具合箇所の補修の進捗について伺います。

答 市立図書館敷地内にあり、調査を住金パイプエン

ジニアリングで行っており、漏水はなく、マンホール等のかさ上げ、すき間の充填コーキングで防止できるといふ結果を得ています。補修は防災訓練前に対策を講じる予定です。

問 情報伝達訓練の内容について伺う。

答 各地区自主防災組織は一時避難所、地区集会所等へ参集し人員を確認。地区民生委員さん等は、要援護者の安否確認をしていた。報告を受け、対策本部に報告を行う形で情報伝達訓練を行います。伝達も順次自主防災組織の中で係をつくり、消防団とバトンタッチしたいと考えています。

問 要援護者、調査の進捗状況を伺う。

答 社会福祉課長

平成19年度に実施した手挙げ方式により得た災害時要援護者名簿のつき合わせ、見直し依頼のあったものの修正、死亡、転出の移動等の修正作業を行って

ます。平成23年度中に名簿作成を完了いたします。

答 市長

安心・安全に暮らせるまちづくり、これが私の施策の基本でございます。普段から地域のことを考え、有事の行動確認などを行っておくことが重要であると広く認識していただくような訓練にしていきたいと思

問 道路改良について

全長100mほどの道路、事業がスタートしてから終了するまでの期間をどの位で考えて進めているか伺う。



答 都市建設課長

作業工程等踏まえまして、2、3年で完了していきたいと考えています。

問 市道1074号線は7、8年経過しているが今後の進め方は。

答 21年度、用地買収した部分は本年度工事。その他については来年度中に解決策を見いだせるよう努力していきたいと思

問 区長さんから要望書を提出しても、2年で区長職が変わり、進捗状況がわからなくなっています。そこで、年1回書面等で進捗状況を報告できないか伺います。

答 建設部長

5年間で精査し、2年ごとに報告書で状況報告していききたいと思います。

答 企業誘致推進室長

引き続き情報収集に努めまして誘致活動を続けるとともに、道の駅潮来周辺は借地している地権者の土地整理のための交渉を進めていきます。

答 副市長

まず土地の集約をさせていただきます。それと同時に元気な企業、LEDや省エネ関係、新エネルギー関係など元気な企業、また医薬品、食料品などこれから伸びていく産業もあるというところも分かっております。今後企業誘致に邁進してまいりたいと思

問 企業誘致について

今後の企業誘致に向けた計画について伺う。

その他の質問

- ◎ 防災訓練前後の協議会について
- ◎ 東京での企業誘致活動について
- ◎ 新聞等での企業誘致の情報活用について

委員会視察研修報告

議会広報編集委員会

10月19日、20日に山梨県富士河口湖町及び大月市の議会を訪ね、議会広報誌の編集方法等について研修を行いました。

富士河口湖町では市民が議会広報紙を手にとりて読んでもらうにはまずは表紙が重要という事で、表紙の写真の人物に一言コメントの吹きだしを付け、市民により親しみやすくするようにしていました。また紙面には各常任委員会の質疑応答を掲載していたり、広報委員会が数社に提案させ業者を選定し、委員会と印刷業者が毎回打ち合わせを重ねて、より見易い配置を工夫していました。

大月市では、レイアウトなどは潮来市と似ている部分が多くありましたが、議会用語の解説コーナーなど、より良い紙面を作るために参考にすることができました。また、過去には夜間議会等を開催しており、委員会一同勉強になる話も伺う事ができました。

両市ともケーブルテレビの加入率が高く、地元のケーブルテレビ局では市議会の中継を夕方や夜など何回も放送しているとのことでした。潮来市のネット中継とは違い、両市ともテレビ以外にも

議会へさらなる関心をもってもらうには、議会広報紙の充実が大変重要ということと、委員の方々の努力が伺え、多くの意見交換もでき大変参考になりました。今回の研修を踏まえて、より良い「議会だより」を作っていけるように、委員一同、努力していきたいと思えます。



議会議員活動日誌(平成22年7月~9月)

期 日	内 容	議 員	期 日	内 容	議 員
7月1日	水戸神栖線玉里水戸線建設期成同盟会	議 長	19日	明日の茨城を考える会	議 長
4日	潮来市消防夏期訓練・水防訓練	議 長	21日	市長杯スポーツ少年団球技大会	副 議 長
6日~7日	県市議会議長会視察研修	議 長	23日	教育福祉委員会協議会	教 育 福 祉 員
7日~8日	教育福祉委員会視察研修	教 育 福 祉 員	23日	住金野球部都市対抗野球壮行会	議 長
9日	潮来祇園祭礼防犯対策会議	議長・関係議員	24日	総務委員会協議会	総 務 委 員
10日	あやめ園整備事業	全 議 員	25日	環境経済建設委員会協議会	環 境 経 済 建 設 委 員
13日	広報編集委員会	広 報 編 集 委 員	26日	全員協議会	全 議 員
13日	行方地域農業振興協議会総会	議 長	30日	議会運営委員会	議 会 運 営 委 員
15日~16日	総務委員会視察研修	総 務 委 員	9月1日	9月定例会 初日	全 議 員
19日	香取市レガッタ大会	関 係 議 員	6日	潮来市旅館組合総会	環 境 経 済 建 設 委 員 長
21日	県市議会議長会正副会長会	議 長	7日	定例会本会議	全 議 員
23日	県東地区市議会議長会定例会	議 長	8日	総務委員会	総 務 委 員
23日	環境経済建設委員会協議会	環 境 経 済 建 設 委 員	9日	環境経済建設委員会	環 境 経 済 建 設 委 員
25日	高齢者クラブ連合会総会	議 長	10日	教育福祉委員会	教 育 福 祉 員
27日	教育福祉委員会協議会	教 育 福 祉 員	11日	日の出小学校運動会	関 係 議 員
28日~29日	鹿行広域事務組合議会視察研修	組 合 議 員	11日	潮来第二中学校体育祭	関 係 議 員
8月1日	神栖市市制5周年記念式典	議 長	14日	定例会本会議 一般質問	全 議 員
3日	議会運営委員会	議 会 運 営 委 員	15日	定例会本会議 一般質問	全 議 員
4日	鹿島灘海岸環境整備事業協議会総会	議 長	17日	定例会本会議 最終日	全 議 員
5日	民生委員・教育福祉員意見交換会	教 育 福 祉 員	18日	各小学校運動会	関 係 議 員
7日	香取・鹿嶋・潮来市議会情報交換会	議長・副議長・議運委員長	20日	潮来市敬老会	全 議 員
10日	圏央道・東関東水戸線整備促進大会	議 長	23日	潮来市戦没者追悼式	全 議 員
18日	議会運営委員会	議 会 運 営 委 員	25日~26日	全国市町村交流レガッタ	議長・関係議員
19日	潮来市人権教育研修会	関 係 議 員			

議会議長杯 クロッケー・輪投げ大会

10月6日(水)かすみの郷運動公園において、潮来市議会議長杯 クロッケー・輪投げ大会が盛大に開催されました。クロッケー大会に32チーム、輪投げ大会には71チームが出場、総勢500名の参加者のもと熱戦が繰り広げられました。

○クロッケーの部

優勝 新町あけぼのクラブ 3位 後明いきいきクラブ
準優勝 水原第1長寿会 敢闘賞 古高長寿会



クロッケーの部優勝 新町あけぼのクラブ

○輪投げの部

優勝 大山シニアクラブ 3位 大塚野新生会
準優勝 川尾ほのほの老人会 敢闘賞 江寺江楽会



輪投げの部 優勝 大山シニアクラブ

◆ ◆ ◆ 請願・陳情について ◆ ◆ ◆



市政等について意見や要望がある場合、請願や陳情を議会に提出して市政に反映させることができます。請願や陳情は、どなたでも(個人、団体)提出することができます。

【請願】請願を提出する場合は、請願の内容に賛意を表す議員(紹介議員)の署名が必要です。提出された請願は、議会で審議し、採択か不採択かを決めます。

【陳情】陳情には紹介議員は必要ありませんが、陳情の場合は原則として議員配付のみとなり議会で審議は行いません。提出された陳情は、原文のまま印刷し、議員全員へ配布します。

詳しくは議会事務局へお問い合わせください
TEL 63-1111 (内線301)



自治功労者表彰

多年にわたり地方自治の発展と市政の向上に貢献された議員が表彰されました。

○全国市議会議長会表彰

栗飯原 治 雄 議員(15年)
小沼 英 明 議員(10年)

議会傍聴へ
お越しく下さい

次回定例会は

11月30日【火】開会予定です。

(傍聴は市民課で受付します)



議会インターネット中継を実施しています。

潮来市議会ホームページからご覧ください。

○議会中継アクセス件数

- ・9月議会生中継 655件(5日間)
- ・録画中継 4053件(1月~9月)



全国市町村交流レガッタ 加古川大会に参加しました

平成22年9月25日(土)・26日(日)、兵庫県加古川市において、第19回全国市町村交流レガッタ加古川大会が開催され、潮来市から議会A・Bチーム(議会議員の部)、議会OB輝チーム(議会議員シニアの部)が参加しました。今年の大회는全国ボート場所在市町村協議会に加盟する24市町村から106クルー、約1000名の選手が出場し、各部門で競い合いました。会場にはたくさんの応援団や観戦に訪れた人達が、選手に熱い声援を送り、また全国各地から集まった選手や関係者が自分たちのまちをPRし、互いに交流を深め、大変意義ある大会となりました。

来年はこの大会が潮来市で開催されます。市としてもすでに準備を進めていますが、大会を成功させるためには市民の皆様のお力添えが不可欠です。議会としても協力していきたいと思っておりますので、全国各地から訪れる方々を心からおもてなしし、潮来を全国にPRしていきましょう。



潮来市議会からは2チーム参加し、Aチームが議員の部で準優勝、Bチームも健闘しました



議員OB輝チームは議員シニアの部で見事優勝しました

来年の全国交流レガッタは潮来市開催です!!



議会広報編集委員会
委員長 柚木 巖
副委員長 沼里真一郎
委員 杉本 俊一
小沼 英明
加藤 政司
田崎 清

編集後記

南米のチリで発生した鉱山事故では、33名全員が69日ぶりに全員救出され、世界中の人々が歓喜したと報道された。

潮来市では県内でいち早く子宮頸がん予防ワクチンの無料接種を導入し、市内の中学3年生を対象にワクチン接種が開始された。

第3回定例会では、平成21年度の決算認定、補正予算を可決。また任期満了に伴い飯塚教育委員が退任され、今井学氏が新しく任命された。教育行政発展のためご尽力いただきました。黒字決算、基金増額積立の努力はすばらしい。今後も市民サービスの向上を願う。

(杉本 俊一)